

※2020年7月1日現在 以下の内容は今後も修正される場合がございます

## 障害者相談支援従事者養成研修テキスト 初任編／現任編

(中央法規出版 6～8月発刊) に基づいた eラーニング企画書

特定非営利活動法人日本相談支援専門員協会

### 1. eラーニング開発の趣旨・目的

○コロナ感染防止の観点を取り入れた研修会を全国のどの地域に居住しても、一定水準以上の「相談支援従事者養成研修」の受講機会が確保されるよう、標準的な学習教材の開発・普及を図る。

○国の研修資料との整合性を保ちつつ、実際に研修を担当する講師の立場から、より現場に即したテキストの編集発刊が6月に予定されており、その内容に基づいた講義を執筆者自らが行うことで育成効果を向上させる。

### 2. 対象とする研修の種類と講義内容

- ① 相談支援従事者養成研修 初任者研修 (1日目 2日目共通講義部分)
- ② 相談支援従事者養成研修 現任研修 (1日目講義部分)

※講義内容詳細は7、8に記載

### 3. 作成スケジュール

令和2年9月ごろ運用開始 (8月試用開始をめざす)

※ 全体スケジュールについては、下記参照

eラーニング開設スケジュール			日本相談支援専門員協会			
	5月	6月	7月	8月	9月	10月
テキスト発刊		現任	初任			
講師撮影	講師調整	撮影				
サイト			開設・テスト	運用開始		
契約		業者と契約	各県と契約			
契約担当者	( )					
運用窓口担当者	各ブロック理事		補助者	非常勤採用	8月から12月まで	
撮影担当責任者	金丸理事					

#### 4. 開発体制について

テキスト、eラーニングともに小澤温先生を中心とする新カリキュラム開発に係る厚生労働科学研究班と、日本相談支援専門員協会の協働による編集・監修を行う（発行は中央法規出版・Eラーニングはさくら電子出版）

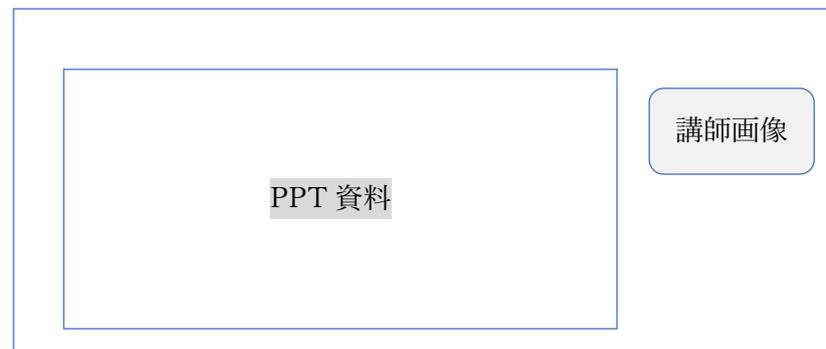
※窓口業務を行う非常勤職員の採用は要調整

#### 5. 撮影方法

ZOOM 等の web 会議システムを活用した録画といたします。中央法規出版の講義テキストを中心に講義し、パワーポイント資料は補足程度に活用します。ZOOM での撮影は、下記のような視聴画像となります。講義時間を 15～30 分程度で区切って撮影し、指定のインターネットページにコンテンツとしてアップいたします。

<撮影画面イメージ>

パソコン画面



#### 6. eラーニングの作成方針

- ①標準テキストは、カリキュラム（告示）、実施要綱（通知）及びガイドラインに準拠する。この際、より効果的な研修に資するよう、適宜、告示等の内容を発展的に解釈する。
- ②今回作成する eラーニングはサイトにアクセスし、ビデオを視聴する形式で行う。
- ③ビデオ視聴する前に講義テキストを事前に読み込むことを推奨する
- ④サイトの利用は日本協会 NSK と都道府県ごとに契約して実施する
- ⑤スマホからも視聴できるコンテンツとする
- ⑥講師からの講義視聴後に、事後の気づきなどを記載するシートなどの提出で理解を促進する。
- ⑦運用開始は遅くとも 9 月 1 日とする
- ⑧講師はテキスト執筆者や国の指導者養成講師を原則とする
- ⑨契約団体は、研修受講者の名簿作成及びアクセス先の連絡（メール通知）及び受講環境を整備する
- ⑩受講者登録は無制限で、視聴期間は各団体で設定する

- ①作成された講義ビデオの著作権は日本相談支援専門員協会に帰属するものとする
- ②利用する自治体等は、費用捻出と受講者名簿をサイトに流し込む作業、Eラーニング環境を作れない、利用できない障害のある方などの受講者への対応調整が必要になります。
- ③10自治体程度への提供としたのは、NSK事務局機能で無理しない箇所数にしました。

## 6. 利用経費

一契約 初任、現任研修セット価格 30万円 受講者人数は無制限

先行利用団体として、10団体を想定

さくら電子出版 サーバー管理料及びページデザイン編集

利用料

コンテンツ提供手数料 @300,000円

サーバー管理料 @60,000円 合計360,000円

## 7. 相談支援従事者初任者研修標準カリキュラム 担当講師

1. 障害児者の地域支援と相談支援従事者 (サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者)の役割に関する講義(5時間)	講義時間	講師
相談支援(障害児者支援)の目的	1.5時間	筑波大学 小澤温先生
相談支援の基本的視点(障害児者支援の基本的視点)	2.5時間	東京大学先端科学技術研究センター 熊谷先生
相談支援に必要な技術	1時間	沖縄大学 島村聡先生
2. 相談支援におけるケアマネジメントの手法に関する講義 (3時間)	講義時間	講師
相談支援におけるケアマネジメントの手法とプロセス	1時間	神奈川ケアマネジメントネットワー ク 代表 岡西博一先生
チームアプローチ(多職種連携)	0.5時間	名古屋市リハビリテーションセン ター 小島一朗 先生
相談支援における家族支援と地域資源の活用への視点	1.5時間	社会福祉法人柏学園 金丸博一先生
3. 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の概要並びにサービス提供のプロセスに関する講義 (3時間)	講義時間	講師
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法(以下「障害者総合支援法等」)の理念・現状とサービス提供プロセス及びその他関連する法律等に関する理解	1.5時間	滋賀県 大平真太郎先生
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法における相談支援(サービス提供)の基本	1.5時間	名古屋市総合リハビリテーションセン ター 鈴木智教先生

## 8. 相談支援従事者現任研修標準カリキュラム 担当講師

1. 障害福祉の動向に関する講義（1.5時間）	講義時間	講師
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法等の現状	1.5時間	滋賀県 大平真太郎先生
2. 相談支援の基本姿勢及びケアマネジメントの展開に関する講義（3時間）		
本人を中心とした支援におけるケアマネジメント及びコミュニティソーシャルワークの理論と方法	講義時間	講師
(1) 個別相談支援	1時間	特定非営利活動法人あすなろ 彼谷哲志先生
(2) チームアプローチ	1時間	名古屋市総合リハビリテーションセンター 鈴木智教先生
(3) 地域を基盤としたソーシャルワーク	1時間	沖縄大学 島村聡先生
3. 人材育成の手法に関する講義（1.5時間）	講義時間	講師
実践研究及びスーパービジョンによる人材育成の理論と方法	1.5時間	筑波大学 小澤温先生